

# 広報 肱川

1987 4 月



No. 49



## 県指定無形民俗文化財 鎮縄神楽を奉納

春の訪れとともに鎮守の森から神楽囃子が聞えてきます。  
優雅な「清祓い」から始まって、勇壮な「鬼神の舞」へと続き滑稽な問答の入る「恵比須の舞」では、どっと爆笑がおこります。  
五穀豊稔を願い家内安全を祈って、今年も恒例の里神楽は賑やかに奉納されました。

＝天満神社＝

[写真：場面は「大蛇退治の舞」天満神社3月25日]

### 今月号の主な内容

#### ＝町報＝

- 3月定例町議会……………2
- 新部落長一覧……………5
- 昭和62年度予算と主な事業……6
- 保健センターオープン…………8
- 転勤進学時等には異動届を……9
- ＝農林だより＝
- 第3回和牛共励会……………10

- 農協職員異動……………11
- 木材市況……………12
- 今月の農作業……………13

#### ＝公民館報＝

- 昭和62年度公民館運営方針……14
- 青年国内研修……………16
- 転入された先生の顔……………17

### 町民のうごき

人口 3,723人 (-21)

男 1,812人 (-6)

女 1,911人 (-15)

世帯数 1,042世帯 (-9)

(昭和62年3月31日現在)

# 義務教育施設の 整備に着手

昭和六十二年の諸施策を定める松川町議会三月定例会は、三月十一日から三日間の日程で開かれ、町長提案の二十三議案について審議が行われ、全議案とも原案どおり可決されました。  
また、新年度にのぞむ町長の所信表明があつたほか、二人の議員から五項目について一般質問が行われました。

## 町長の所信表明

### 町をとりまく現況

三月定例議会に当り、私の所信の一端を申し述べます。

国の財政改革によりまして、補助金カット、国庫支出金の削減などによりまして地方の財政は非常に苦しくなつてきております。

一方、産業構造の変革、自由化を基調といたします国際経済協調路線への歩み、円高不況と地域経済は大きな影響を受け、町の基幹産業である農林業も、低価格、生産抑制が強いられ生産者は意欲を失いつつある現状であります。

また四全総では、多極分散型国土形成をうたつておりますが農山村は過疎化、高齢化が進み

### 三月定例町議会

産業不振と共に商業はその影響をもろに受け地域崩壊の兆しさを感じさせられるような今日であると思つております。

加えまして河辺川ダムの問題もあり、前途多難厳しい状況下にあるといわなければなりません。

しかしながら私たちは、今日まで築いて来ました素晴らしい松川町を守り、困難を克服し、さわやかで力みなぎる町づくりを進めて行かなければならないと思うのであります。

### 地域経済の状況

ここで地域経済の状況を数字でご説明いたしたいと思います。六十一年の農林産物の生産高は十一億六千万円であり、給与所得は二七二事業所で二億五千二百万円、年金が五億円であります。

給与所得の基礎をなし、資材流動で地域経済を支え、生活生産基盤の整備を図る公共事業の確保につきましては、全力をあげているところであります。

三二〇件、二六億四百万円であり、成果が上つておりますことを感謝いたしております。  
商工業部分の活動は、把握しにくい部分がありますが、建設建築を除きまして、売上額二十億二千二百万円と推計をいたしております。

クローバースタンプの売り上げは、前年比一一二%と伸びております。歳末の売り出しは、年々減少をいたし、前年比八四%の実績となつております。

地域の諸問題、経済不況は深刻であります。新しい時代への長期に亘る地殻変動的なものと思わなければならぬと考えております。「疾風に勁草を知る」の例えがありますが、屈することなく、冷静に地味な努力をしてゆくほか抜本策はないと思つております。

後向きの対策では、将来を増々苦しくして行くことになりかね

ません。  
基幹作物の振興・定住促進対策を強化し、企業を起し、特産多元販売、交流事業を中心とした新たな村おこしの、従来の方向を確認、充実し、前向きの方策を研究努力して行く以外にないことを経済団体とも意識統一をしているところであります。

### 六十二年の予算について

国全体の経済低迷の中で、厳しさに直面しておりますが、町財政対策については今後どう変つてゆくのか現在見通しがつきにくいいため、甘い受けとめ方をせず、今しばらく状況をみる必要があると思つております。いづれにせよ歳入の大幅な伸びは望めないと思つております。諸交付金の確保については、関係者の協力を得て、最大限に努力し、公債費比率は十五%を越えませんでした。起債は最小限度にとどめるよう配慮をいたしております。

また負債の見直しも順次進めたいと考えております。  
歳出につきましては、経常費の五%節減を実行し、行革につきましたは、組織の改善と町単独に改めることが可能なものは順次見直し、広域に関するものも積極的に改善を行つてゆく考えであります。

不況対策につきましては、国県ともに事業の早期発注等の処

置がとられる見込みでありますので町もこれに準じた対応をすることといたします。  
農林業の低迷は、構造的なものに起因し、国際化の中で起きておりまして早急な対応はできない深刻さがあり、作つても売れないという悩みがあります。  
将来の生産、流通を少しでも安定させるということが大切であると思つております。

不況対策の手段は経済団体と極力早く具体化をしたいと思つておりますが、問題が大きく安易に対応できないのであります。  
活性化対策につきましては、特産開発をやつておりますが、定住事業、リフレッシュ事業、林産後継者活性化対策、観光事業など各種の事業を有機的に組み合わせたいと考えております。

建設事業は極力平年並みに実施することとし、工事請負費は五億二千七百万円、補助金として計上しているものが一億三千三百万円あります。

内容としましては、生活及び農林業基盤整備に三億一千七百万円、振興事業一億三千五百万円、教育施設二億八百万円が主なものがあります。

### 大型事業などについて

六十二年の公共事業といたしましては、国道一九七号線の県工事の分が完了いたしますの

と、建設省工事の鹿野川工区分が本格的な工事に入ります。

また、道野尾橋と農地開発事業ともに完了する予定であります。

リフレッシュ事業は、本年完了いたしますので新たな展開をはかってゆく所存であります。

新規のものといしましては鹿野川の河辺川中州を中心とした河川整備事業、粟太郎川の河川改良事業があります。

### 商工観光・交流事業について

自然が美しく、人情厚く、湖あり、温泉あり、肱川町の環境は他にみられないものがあります。

観光客の入り込みは徐々に増加しております。前年より三割増十三万八千六百人、粟拾いは五百人の増加で四千六百人、観光船は千人増加の千七百五十六人となっております。

商工業の発展は地域産業の振興、新しい商法の創造、町外客の誘致以外にないと思っております。

リフレッシュ事業により観光、交流施設整備を進め、また交流の組織づくりを進めて参ります。

将来は都市と農村の結びつきは次第に濃くなってくると思っております。各業種が一体となった体制が必要であります。

私は、車輪が廻ることく次々

新しい戦法をしかけてゆく武田信玄のくるまがかりの戦法を想起いたします。全町行政も、農林も、商工も全てが輪をつくりましてどのようなことにも、どの部分にも即座に対応できるような体制を作つてゆかなければならないと思っております。

批判するよりも顧みて連携の輪を強めることこそ必要でないかと思っております。

イベントは、意識をかえて、自分の慰め的なものではなく、外客誘致的をしぼるよう考え直すべきだと思います。

### 特産開発について

特産センターの売上上げは、六十年代が三千五百万円でありましたが、六十一年度は約四千三百万円位になる予定であり、除々に伸びてきております。

ヨモギうどん、柚ねり、カリントウ、ツバクロ豆、梅干し、ラッキョウなど商品化しており、販路の拡大も見通しが立っておりますが、今後の課題としてしましは地域の産物を中心に量産化を図ること、更に生産販売体制を研究し、コストと利益の相互関係を整えてゆくこと、また事業量の増大に伴う、運転資金の問題があると思っております。

### 特別町民について

特別町民は、千名を目標に倍増運動を続けておりますが、延べ申込みは六百二十三名となっております。継続率が低く、五十三・六％で三百三十四名と停滞いたしております。

四月より職員も部落へ出て皆さんにお願いすることとしております。

会社契約による団体加入の見通しも立っておりますので是非共達成をいたしたいと思っております。

このことに限らず私は日頃から、数が一定に達しますと質の変化が起きる、ことが動く連鎖反応が起きると信じております。町民各位のご協力をお願いいたします。

### 農林業について

林業は依然として苦しい状況ですが、今年農業が問題になる年だといわれます。全面自由化が叫ばれ、低生産性と財政過保護が指摘され、国民の納得のいく価格、コスト意識を高めることが求められています。

反論したい気持ちで一杯ですが、現実にはこれを許しません。価格の上昇が期待できず、生産の合理化、品質、付加価値を高め、販売を工夫する以外にないのであります。

従来どおり各種事業で条件整備、基幹作物の生産振興を図つて参ります。

特に減反につきましては転作奨励作物をキュウリ、黒大豆、インゲンなどとしておりますが、関係機関と共に広い意味での転換方策を立てなければならぬと思っております。

栗の早生種の切り替え、縮伐カツラカイガラマル防除、シイタケの伏込み量の意欲向上対策などは早急な課題であります。生産過剰、過疎、過密の時代をむかえ、農村、農林業に対する考え方も変えてゆかざるを得ません。先程の特産、交流、心と体のリフレッシュ、あらゆるつながりでの対処すべきであると考えます。

### 福祉について

当町の高齢化率は、二〇％に近づき、独居、老夫婦の家庭も増えてきております。

加えて社会生活の複雑化で生活上様々な問題を浮き上らせております。

保健センター、歯科診療所が間もなく完成いたします。健康は福祉の土台であります。これを機に計画的に、健康を守る活動を地域福祉活動と連携したものと展開したいと考えております。

しあわせは自らのものであり与えられるものではありません。家庭福祉こそが幸せの原点であり暖かい地域社会こそが住みがいがあります。ほのぼのとしたものが感じられる肱川であってほしいと思っております。

### 教育について

本年度、中野小学校を建築いたします。中心校にふさわしいものにしたと思っておりますが、いたずらに新しい派手やかな、大きなものを求める一般風潮に疑問を感じます。

「養って教えるは、父の過ちなり、教えて教えらざるは師の情なり」教育に限らず汗をかいて自らのものとすることなく、与えられ過ぎるところに今日の問題があります。明るく強く、賢い子供に育つてくれることに役立つものをと念じております。

今後、各校の整備を考えなければなりません。地域、児童の状況に即したものにしなければならぬとと考えております。

社会教育は、今日の課題をとらえてのものをなければなりません。人間生活は平常の落ち着きと安らぎの中にあります。特に華やかである必要はありません。生産があり、自然、文化の潤いの中に人が住み活力が再生されます。今年文化面のまるい輪として、文化協会の設立を研究してほしいと思っております。

本年度、中野小学校を建築いたします。中心校にふさわしいものにしたと思っておりますが、いたずらに新しい派手やかな、大きなものを求める一般風潮に疑問を感じます。

「養って教えるは、父の過ちなり、教えて教えらざるは師の情なり」教育に限らず汗をかいて自らのものとすることなく、与えられ過ぎるところに今日の問題があります。明るく強く、賢い子供に育つてくれることに役立つものをと念じております。

今後、各校の整備を考えなければなりません。地域、児童の状況に即したものにしなければならぬとと考えております。

社会教育は、今日の課題をとらえてのものをなければなりません。人間生活は平常の落ち着きと安らぎの中にあります。特に華やかである必要はありません。生産があり、自然、文化の潤いの中に人が住み活力が再生されます。今年文化面のまるい輪として、文化協会の設立を研究してほしいと思っております。

本年度、中野小学校を建築いたします。中心校にふさわしいものにしたと思っておりますが、いたずらに新しい派手やかな、大きなものを求める一般風潮に疑問を感じます。

ダム問題について

河辺川ダムにつきましては、実施計画案をまとめるべく建設省は各種の調査を実施しており、町が傍観している訳には参りません。去る四日に発足いたしました肱川町ダム対策協議会を中心に、住民組織としての研究を進めていただき、行政は行政の責任において研究対策を考え、肱川町の将来展望に立つてダムのは非を判断することといたしたいと思ひます。

終りに

私が今一番気になっておりますことは、十五年後の肱川がどうなるかということであり、いろいろな角度から推定をしてゆきたいと、いま検討をはじめております。

現実の困難な状況を考えますならば、容易ならざるものがあるを感じますが、未来を切り拓き、築くためには余程の努力が必要だと思ひます。

松山市で各種の分野で活躍している若い人たちの自主グループであるグリーンハウスの皆さんより、肱川活性化への提案をいただくこととしております。

職員も全地区へ出かけ、村おこしの気運を盛り上げ、肱川おこしの活動をはじめます。

未来図を描き、築いてゆく努力をしてゆきたいと思ひます。

一般質問

消防団の運営について

第一分団の団員は一応確保されているようであるが、分団の中には団員の確保が次第にむずかしくなっているところもある。このことについて町長はどのように考えておられるかお伺いしたい。

答 当町の消防団は、立派な団活動をしておりまして、深く感謝をいたしております。

定数の問題につきましては、確保に無理をいたしますと、高齢化にもなりますし、また施設設備も充実してきているので削減してはどうかとの意見であります。現在第五分団が四人ばかり定数に満たない状況であります。他の分団は定数が確保できております。第五分団につきましても、六十二年度は補充できる予定であります。

しかしながら、状況が変更をまして生活圏、職業圏が広がって参り、定数を確保していても、有事の際完全な対応ができない部分もあります。

第一には団自体の考え方を基本に考えなければならぬと思ひますが、今後検討はしないとはいけません。今のところ現状

でゆく考えであります。

消防署の出動について

去る一月三日の丸山音澄氏宅倉庫の火災に際して、川上支署の到着が遅かったということに住民から聞いたが、事実とすればその理由などについて町長におききたい。

答 この火災の発見は鹿の川タクシーが通りかかって発見し、タクシー無線で会社へ通報しまして、消防署よりも先に団員のところが連絡がゆき、第一分団が出動ということになった訳であります。

第一分団は、当町の中心の分団でありまして、いつも素早い出動をいただき有難く思っております。勿論消防署の出動も今まで問題はなくしておりますが、今回は発見の連絡がタクシー無線で団員のところが先に入ったため、団員の出動の方が先になったということでもあります。

町内における物品の購入状況について

答 町内で購入する物品について、ある特定な物資については業者にかたよりのあるのではないかとこの質問であります。町はいろいろの物品を購入しております。地域の業者の方々が等しく利益を上げられるよう

念願しております。

しかし、平等といふことはむづかしい面もあつて、一意見のように考えられるむきもあるうかと思ひますが、近年改めるべきところは改めてやっておりますので、その点ご理解をいただきたいと思います。

河辺川ダムについて

河辺川ダム問題について、現状と町長のお考えをお伺いしたい。

答 ダム問題につきましては、先の所信表明でも触れておりまして、今はつきりしたことを申し上げることができないことを残念に思ひます。

いつまでも、あやふやな状況でいることは将来の計画にも問題がありますので、できるだけ早くはつきりした考えを決定したいと私は念願しております。慎重に対処しなければなりませんので、今後ともよく見守っていただきたいと思います。

大谷小学校旧校舎の保存について

このことは前回も申し上げたところであるが、保存について一向に具体化しないようであるが、どうなっているのか教育長にお伺いしたい。

答 第一回目の質問をいただきました直後、教育委員会では委員会を開いて検討し、なお、文化財保護審議会の見解もいただいて昭和六十一年二月に町長あて、これの保存について要望書を提出いたしております。町当局におかれましては、要望の趣旨を理解され、大切に保存する旨の確約をいただいております。前回は申し上げた通りであります。

議決された議案等

○過疎地域振興計画の一部変更 過疎対策事業計画のうち、リフレッシュふるさと推進モデル事業の内容について一部追加が行われた。

○町道の認定

町道について十一路線の認定が行われた。

○肱川町の一部を通る野村町道の承認

肱川町子林の一部を通る野村町の道路について、野村町が道路認定を行うことを承認した。

○国民健康保険条例の一部改正 助産費について三万円の引き上げがされ、十三万円となった。

○国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税について従来十期に分けられていたもの

# 部落長さんが新しく決まりました

部落長の交替期にあたり、4月1日付で、下表のとおり新しく部落長さんが決まりました。

町と住民を結ぶパイプ役として、町行政の推進、部落振興のため、今後2年間、何かとお世話になりますがよろしくお願ひします。

## 部落長名簿

昭和62. 63年度 (62. 4. 1現在)

部落名	氏名	世帯数	部落名	氏名	世帯数
小畑井	中野 孝廣	7	下鹿野川	和気 睦明	63
萩野尾	東 政満	6	上鹿野川	河野 美治	80
汗 生	富永 岩男	27	京 造		6
道野尾	岡 春雄	18	見の越	城戸寿恵長	6
上森山	上田 嘉則	19	月野尾	山内 猛	15
八重栗	富永 真盛	11	下敷水	高見 弘昭	19
山 槌	谷本 幸治	26	敷 水	森本 守	24
協 生	中田 勇男	31	上敷水	富永 幸男	10
嘉 城	中岡 明	27	下嵯峨谷①	山根 春重	16
共 栄	松本 尚敏	34	" ②	二宮 寛	4
中居谷	西本繁次郎	62	上嵯峨谷	東 繁太郎	14
白 石	寺田伊佐男	23	菟野尾	西宮 實	23
影 地	三浦 國利	18	椽之木瀬	中川 和子	6
広 常	水口 石衛	41	柳	樋内 正光	19
久 保	前田 武	38	郷	山本 茂行	21
大 平	門脇貴海栄	29	市之畦	山下 道教	15
大屋敷	新 平 夫	17	瓜生谷	堀川 史朗	18
森	沖田 利雄	11	町	上甲 芳幸	30
肱 栄	兵頭 亀	15	藤之原	藤田 幸男	24
大 和	兵頭 芳一	34	小 倉	今井 輝雄	6
中 野	曾根 行雄	76	中 津	玉井 清	29
小 薮	森本 正吉	58	42(43)		1,076

## 農作業賃金目安表

項 目	区 分	賃 金
水	男	5,200円
	女	4,000円
田 植 機 (10a当り)		6,500円
		8,000円
春田おこし (10a当り)	山 田	10,000円
	沖 田	8,000円
しろかき (10a当り)		8,000円
すきかき (10a当り)		12,000円
一般農作業 (1日当り)	男	5,200円
	女	3,700円

- が、十一期に分けて納めることと改められた。
- また、災害等により生活が著しく困難となった者に対して、国保税を減免することとなった。
- 公民館管理条例の改正
  - 公民館の使用料のうち結婚式については一万円に改められた。
- 旧議会議員定数条例の廃止
  - 四月に行われる町議会議員選挙は二人減って十四人となるため、旧条例が廃止された。
- 議会議員の報酬改正
  - 近年経済状況と郡内町村の状況を勘案して、町議会議員の報酬が次のように改められた。
- このほか教育委員、農業委員等もあわせて改正した。
- 昭和六十二年度肱川町予算は、次ページのように定められた。
- 議長 月額十五万五千元
- 副議長 月額 十二万円
- 議員 月額 十万四千元
- 町四役の給与改正
  - 同様な理由で町四役の給料が次のように改められた。
- 町長 月額 五十四万円
- 助役 " " 四十六万六千元
- 収入役 " " 四十三万五千元
- 教育長 " " 四十二万三千元

# 標準小作料を改訂 農作業賃金も決まる

農業委員会

農地の貸し借りを進めて行く中では、小作料の決め方が大きな問題です。農地法による統制小作料が五十五年九月三十日でなくなりまして、あとは農業委員会が決める標準小作料を基にお互いの話し合いで決めて行くことになっております。

昭和六十一年度は三年に一度の改訂の時期となっておりまして、小作料協議会の意見を聞いて下表のとおり改訂を致しました。この小作料はあくまで標準ですので土地の条件等を考慮し、お互いの話し合いで小作料を決定してください。なお小作料は作付面積当たりの金額です。

農業委員会一月定例会において、昭和六十二年度の農作業賃金の目安を左表のとおり決定しました。

なお、この賃金はあくまで目安ですので、地区の慣習や本人の能力により合わない場合はお互いの話し合いで賃金を決定してください。

## 標準小作料表 (10アール作付面積当り：円)

農地区分	小作料の標準額	備 考
田	上 30,000	生産量(水稲480kg) 圃場整備完了又はこれに準じるところで、農業用道水路等が整備された、トラクター・コンバイン利用可能な農地
	中 20,000	生産量(水稲420kg) 上田より規模等のやや劣るところで、耕運機・バインダー利用可能な農地
	下 8,000	生産量(水稲340kg) 上田・中田以外のところで、機械化作業が困難な農地
畑の部	* 畑については、主たる作物の選定がむずかしく、標準小作料の設定はしない。 * 参考小作料についても諸般の事情を考慮し、今回は設定をしない。	

# 当初予算総額

# 1,623万円

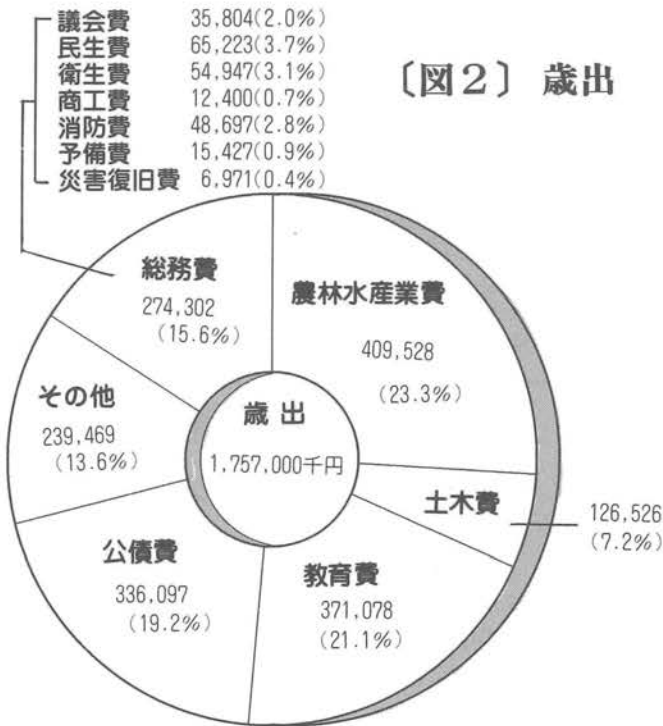
## 5,700万円でスタート～

昭和六十二年度肱川町当初予算が、町議会三月定例会で原案通り可決されました。

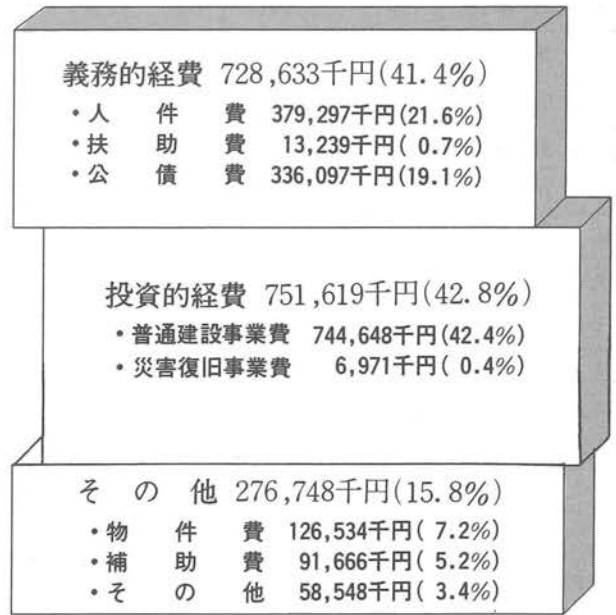
一般会計予算は、十七億五千七百万円で、前年度の当初予算と比べ一千八百万円(一、〇%)の増となっています。また国民健康保険他三つの特別会計の総額は、前年度当初予算に比べ二千五百万円増の四億五千九百万円となっています。

厳しい経済情勢の中で当町においても国の補助金カット、事業費の抑制等の影響を受け、財政はきわめて厳しいものとなっていますが、経営経費の徹底した抑制を図り、建設事業を中心とした投資的経費に重点配分を行い町の活性化を期しております。

### 〔図2〕 歳出



### 〔図3〕 一般会計予算性質区分



## 一般会計予算

昭和六十二年度の予算については、投資的経費において重点事業を中心とした骨格予算とし、国・県の補助事業採択に合わせ順次肉付けを行っていく事としていきます。

## 〔歳入〕

歳出の裏づけとなる収入は図(1)に表わしています。これを見ますと国から交付される地方交付税八億五千万円(四八・四%)、地方債二億二千二百万円(十二

・七%)、国庫支出金一億四千四百万円(八・一%)、県支出金二億四千八百万円(十四・一%)等が主なものです。また町内で集められる税金は一億一千三百万円(六・六%)となりこれを一入当たりで見ると三万円となります。(表3)

このように自主財源が少なく財源の大部分を国や県に依存している弱い体質となっています。このため常に国県等の動向を的確にとらえ、補助金等の確保を行い健全な財政運営を図る必要があります。

## 〔歳出〕

一般会計予算歳出(十七億五千七百万円)を構成比で表わしたのが(図2)の円グラフです。町の基盤である農林業の振興に四億九百万円(二・三・三%)、また中野小学校校舎建設費を含めた教育費に三億七千万円(二・一%)を計上します。

歳出を性質別に分類したのが、図(3)です。これによりまず普通建設事業が、七億四千四百万円で歳出予算の四二・四%を占めています。

昭和六十二年の主な予算は表(1)に表わしていますが、中野小学校校舎建設事業に二億一千四百万円、リフレッシュ推進事業に五千五百万円、定住促進対

昭和62年度

22億

～一般会計17億

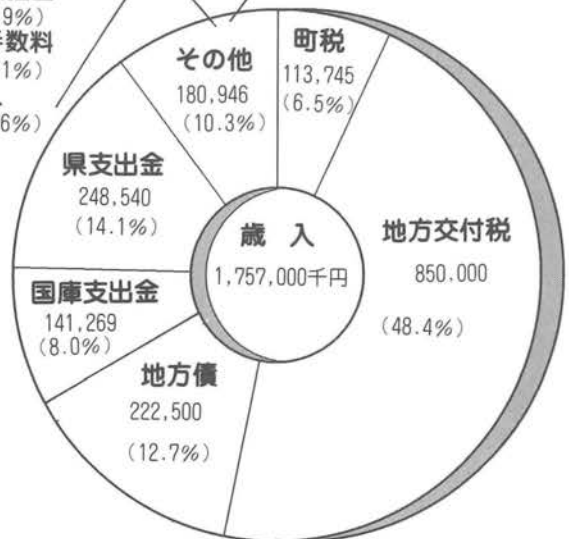
〔表1〕 主な事業と予算

(単位：千円)

部門	主な事業	予算額	部門	主な事業	予算額
総務	文書広報費	10,518	林業	林産集落振興対策事業費	12,275
	特産開発推進事業	4,057		椎茸計画産地整備事業費	2,609
	定住促進対策費	2,000		林道整備事業費	37,020
衛生	交通安全対策費	1,142	工業	林業構造改善事業費	38,891
	放送管理費	1,301		地域改善対策事業費	42,000
	ダム対策費	10,453		商工振興費	2,006
民生	リフレッシュ推進事業	55,386	土木	観光費	5,014
	老人福祉費	14,583		湧水洞試掘土事	2,000
	地域改善対策費	3,429		道路新設改良事業費	58,500
衛生	国民年金事務費	1,138	土木	がけくずれ防災対策事業費	15,600
	予防費	9,118		河川管理費	2,100
	清掃費	11,555		非常備消防費	13,546
衛生	歯科診療所費	5,383	消防	常備消防費	30,033
	農業振興費	8,001		消防施設整備費	3,910
	山村地域特別対策事業費	17,898		消防操法大会費	613
農業	土地改良費	179,745	教育	中野小学校校舎建設費	214,140
	地域改善対策事業費	8,000		中学校費	5,755
	林業振興費	28,996		幼稚園費	18,605
林業費	間伐促進対策事業費	3,185	文化財保護費	690	

〔図1〕 歳入

- 寄附金 1,032(0.1%)
- 繰越金 55,000(3.1%)
- 諸収入 7,760(0.5%)
- 町税 113,745 (6.5%)
- 地方譲与税 23,000(1.3%)
- 自動車取得税交付金 13,000(0.7%)
- 分担金負担金 33,032(1.9%)
- 使用料手数料 37,241(2.1%)
- 財産収入 10,881(0.6%)
- その他 180,946 (10.3%)



〔表2〕 特別会計予算

国民健康保険特別会計	226,000千円
簡易水道特別会計	31,160千円
住宅新築資金等貸付特別会計	3,290千円
老人保健特別会計	198,781千円
計	459,231千円



策事業二百万円、ダム対策費に  
一千万円、老人福祉に一千四百  
万円等を計上し、限りある財源  
の中で住みよい町づくりのため  
に効率的な配分を図った予算と  
しています。



〔表3〕 町民1人当

～一般会計～

〔62.3.31現在〕  
3723人

- ・町税 30,551円
- ・歳出額 471,931円

### 健康づくりの拠点

## 保健センター・歯科診療所

### 新築オープン



完成した保健センター全景

町民の健康づくりを進めるための拠点として、肱川町公民館左隣に建設を進めていた保健センター並びに歯科診療所が三月二十五日完成し、四月一日オープンしました。

保健センター並びに歯科診療所新築工事は、本体及び附帯工事を肱川建設工業株式会社が、また電気設備工事を桑原電工有限公司が請負って昨年八月二十九日着工し、七か月がかりで完成したもので、総事業費一億七千四百八十六万円、建築面積六九八・六㎡(保健センター一五八〇・〇㎡、歯科診療所一八・六㎡)、構造は鉄筋コンクリート造り二階建(歯科診療所は一階建)となっています。

四月二日の竣工式及び竣工祝賀会には、岡田県議、高橋大洲保健所長、野澤歯科医師会大洲喜多支部長をはじめ、関係者約八十人が出席して行われました。

その席上、保健センターの竣工を契機として町内から病人を出さない町づくりを進めるための「健康づくり推進の町」宣言を行い、健康づくり事業の推進強化を誓いました。

保健センターは、隣接する公民館との相互利用、または各種団体やグループとの連携強化を図りながら、町民の皆さんが病気に掛かることなく、毎日元気で暮らせるための各種保健事業を今後いっそう充実します。

そこで肱川町では、六十二年

度を初年度とし、向こう三年間の保健・福祉計画を策定し、この計画に基づいて保健センターを拠点として、町民の皆さんの疾病予防、健康増進を図って行きますので参加とご協力をお願いします。

「あなたも簡単に血圧が測れます」

「待合ホールに全自動血圧測定器を設置」

保健センターの待合室には自分で簡単に血圧の測定ができる全自動血圧測定器を設置しています。測定方法は上衣を脱いで右腕を肩口まで入で、測定ボタンを押すと約十五秒で最高血圧値、最低血圧値、脈はく数が数字で表示される一方、測定された数字が記録用紙に印刷されて出てきますので自分の健康状態がチェックできるほか記録もできます。



健康増進室に置かれている機能訓練器具

オープン以来大変好評で、すでに多くの方に利用されています。

皆さんもぜひ一度測定してみてください。

このほか脳出血などの後遺症または事故によって身体の機能が低下した人が身体機能を回復させるための機能訓練器具をはじめ、健康な人にはさらに健康を維持増進するための各種器具を据えた健康増進室もありますので、ぜひお立ち寄りのうえ、ご利用ください。

#### 定期健康相談日を開設

毎月五日、十五日、二十五日には保健婦による定期健康相談を健康相談室において開設しています。病気のことや健康に関することなどなんでも結構ですので気軽に立寄りのうえご相談ください。

#### 歯科診療所 新築オープン

昭和四十二年に開設以来二十一年間にわたって歯科診療を行ってきた肱川町歯科診療所は建物が狭いうえ老朽化したため、保健センターと同じ場所に新築し、四月四日から診療を開始しました。

歯科医の肱川明先生をはじめスタッフ一同新たな気持ちでサービスに努めます。

町民の皆さんぜひご利用ください。



待合ホールに置かれている血圧測定器

#### 《保健センターご案内》

##### ◆使用時間

休日を除く日の午前八時三〇分～午後五時まで。ただし土曜日は正后まで。

##### ◆使用料

無料

##### ◆電話番号

三四一三四〇(新設)

#### 《歯科診療所ご案内》

##### ◆診療日

毎週 火・木・土曜日

##### ◆診療時間

午前八時三〇分～午後五時まで。ただし、土曜日は十二時三〇分まで。

##### ◆電話番号

三四一六二二



### 大自然と村おこしの調和を



松山地区脛川会会長  
山 岡 淳 郎

春分の日、月野尾への墓参は汗ばむような佳日であった。樹々のすき間から眺める真正面の歴史民俗資料館が、少年時代との山並みの変化を改めて実感させた。

山を降る途中、三台もの大型ダンプと離合した。景色が変わる、工事が進む、いい施設が次々と誕生する。どちらを向いても山また山、その間を細く長く縫うように

くねっている川と道。大自然の中に確実に、新しい町づくりにへの息吹きを感じる。季節が何時であれ、ふるさと小旅行ほどリラックスできる旅はない。心はずむ。

仕事柄、大都市へのビジネスの旅も多い。東京二十三区は、すべて板橋区ではないかと思うほど「ただ今工事中」の看板と鉄板道路に出くわす。コンクリートの包囲から抜け出すようにして松山に帰るとホッとす。その松山人が、脛川をさかのぼると、最も自然に帰る。帰らせてもらえる。大都市・現住所・出生地を往來して、いつの間にか還暦に近づいた。

去年の夏、松山地区脛川会が誕生し、多くの同郷松山人に集まってもらった。会報も発刊され、それぞれ交歓の場も持てるようになった。

脛川町愛郷者の目は、あの「美しい大自然保護」と「活性に満ちた村おこし」との巧妙なる調和をどうするかに注がれている。私は期待している。町長さんの名前は「和」である。

四月三十日(木)

特産開発推進事業を

NHKで放送

四月三十日、午後七時三〇分

からのNHK「今夜は四国がみえてくる」で当町の特産開発推進事業が放送される予定です。

### こんなときはこんなものを

○印は関係のある方のみです

おもな届出	届出の期限	だれが	届出にしているもの
転入届 町外から脛川町へ住所を移したとき	転入してから14日以内	本人	印鑑 前住地の転出証明 ○国民健康保険証 ○国民年金手帳
転出届 町外へ住所を移すとき	転出する前	または	印鑑 転出先及び転出予定年月日 ○印鑑登録証 ○国民健康保険証
転居届 町内で住所を変えたとき	転居してから14日以内	世帯主	印鑑 ○国民健康保険証
出生届 子供が生まれたとき	生まれた日から14日以内	①父 母 ②法定代理人 ③同居者 ④医師か助産婦	印鑑 出生証明書 母子手帳 ○国民健康保険証
死亡届 家族が死亡したとき	死亡した日から7日以内	①親 族 ②同居者 ③家主 地 主 管理人	印鑑 死亡診断書 ○国民健康保険証 ○国民年金手帳及び証書 ○印鑑登録証
世帯主変更届 世帯主が変更になったとき	変更した日から14日以内	世帯主	印鑑 ○国民健康保険証

## 転勤・就職・進学時には必ず住民異動届を！

三月、四月は、転勤、就職、入学などで住所を変更される方も多いと思います。住所を他市町村へ移したときは必ず転出届をしてください。それと同時に転入した日から十四日以内に、新しい住所地の市町村役場へ転入届を忘れずに

出して下さい。市町村では、この届出に基づいて、選挙人名簿、印鑑の登録、証明あるいは国民年金、児童手当の支給、予防接種、国民健康保険の加入など暮らしに密着した事務を行っています。

### 河川美化月間

建設省では、4月を河川美化月間として川を美しくする運動を実施しております。川は私たち共通のかけがえない財産です。堤防を壊したり、川に「ゴミ」を捨てないように、郷土の川をみんなで美しくきれいにしましょう。

4月1日～4月30日

# 第3回 町内生産和牛共励会を開催



第三回町内生産和牛共励会開催  
 去る、三月二十七日午前十時から肱川町大駄場、農協育苗センター横、広場に於いて、和牛共励会が開催された。今年十五頭が出品され、優秀を競ったが年々発育、資質共に向上しており、小規模ながらもツブ揃いの子牛が出品

されるとは想像もしていなかったとの審査員が感心すれば、日頃手塩にかけて世話をした成果と冗談も飛び、笑いを呼ぶ一幕もあった。  
 審査を行い表彰を行った後、町内の希望農家へ売買されたが、出品者も思ったより高い価格で取り引きされて満足気味、俺の子牛はもう少し高いのではとの欲も出たが、お互いに価格の説明を受け一件落着で、販売希望牛は売買成立して盛大な共励会で終った。

- |    |      |    |          |      |
|----|------|----|----------|------|
| 一等 | 土居リキ | 去勢 | 三七七kg    | 九ヶ月  |
|    |      |    | 四一五、〇〇〇円 |      |
| 二等 | 土居哲雄 | 去勢 | 二五三kg    | 六ヶ月  |
|    |      |    | 三三五、〇〇〇円 |      |
|    |      |    | 石田利寿     |      |
|    |      |    | 二七六kg    | 十一ヶ月 |
|    |      |    | 三二〇、〇〇〇円 |      |
| 三等 | 久保伝一 | 去勢 | 二七一kg    | 九ヶ月  |
|    |      |    | 三三〇、〇〇〇円 |      |
|    |      |    | 桜田咲盛     |      |
|    |      |    | 三四一kg    | 十四ヶ月 |
|    |      |    | 三五五、〇〇〇円 |      |
| 三等 | 桜田咲盛 | 牝  | 二七二kg    | 十ヶ月  |
|    |      |    | 三一五、〇〇〇円 |      |

## きゅうり部会総会開く

去る三月二十五日、一時半より、農林会館二階会議室に於いて、夏秋きゅうり栽培講演会と六十一年度きゅうり部会総会が開催されました。

栽培講習会には、ときわ研究場の鈴木茂先生を講師として迎え、トンネルきゅうりの植え付け準備、仕立方等について講習を受けた。

先づ今月の作付予測については、面積は弱干の伸びにとどまり、数量は天候次第であるという状態報告のあと、具体的な肥培管理について、土づくり、植え付け時の注意、生育と管理について具体的な話をいただきました。

引きつづき六十一年度のきゅうり部会総会を行い、事務局提出の六十一年度の事業報告、決

算の承認、六十二年度の事業計画、予算書の承認が行われ、六十二年度十ヘクタール、一億円をめざし、ますます部会活動を活性化していくことで総会を終了した。



## 育成センターよりお願い

育苗センターでキュウリ苗、水稲苗等を御利用していただきました方で、ポット、コンテナ、育苗箱を返却していただけない方は、早急にご返却下さい。  
 ご協力をお願い致します。



発芽のそろった台木カボチャ

# 応援します。あなたのあした!

定期積金・定期貯金に生命共済の保証をセットにした新しい貯金です。  
万一の場合もワイドな保障とたくわえて安心です。

## 学費を積立ながらワイドに保障。

(お子様14歳までの場合)

毎月10,000円の積立

- 定期積金 9,400円
- 共済掛金 600円

3年後  
**350,816円**

5年後  
**598,117円**

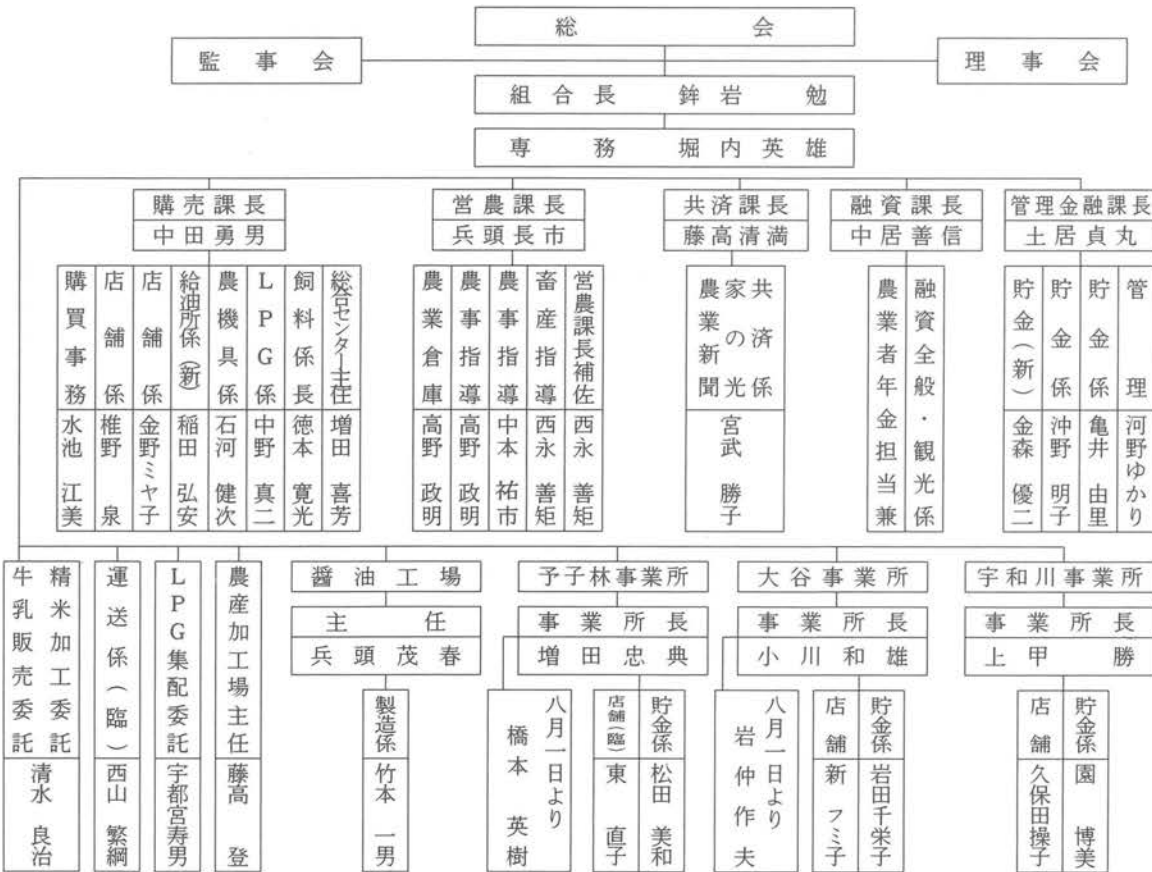
(利回り(262年3月16日現在)

- (期間中の保証)0~14歳の場合
- 入院共済金日額(災害) 2,500円
  - 入院共済金日額(疾病) 750円
  - 通院共済金日額(交通事故) 500円
  - 死亡共済金 200万円

安心と貯えをセットにした  
新しいタイプの貯金です。

ふれあいパツク

## 肱川農業協同組合職員配置図



肱川農協では四月一日付で別表の通り異動を行いました。引続いて  
よろしくご指授賜りますようお願い申し上げます。

## 人事異動のお知らせ

### 新人職員紹介



金 森 優 二

十六年間勉強してきた事が役に立っているのだろうか、腑甲斐無く思ってしまう毎日です。何をしたらよいのか、まったく白紙の状態なので、色々ご迷惑かけるとは思いますが、長い目で見てやってほしいと、わがままな願望を抱いています。よろしくお願ひします。

卒業式に別れた友達と一年後に会うという約束。その時に、胸を張って再会できる事を楽しみに、がんばりたいと思っています。



稲 田 安 弘

この春より給油所係として勤務することになりました。これからは配達などで組合員のみならずのお宅にお伺いしますのでよろしくお願ひ致します。

何分未熟者で御迷惑をかけることが多いと思いますが、みなさま方の御指導をいただき、早く仕事を覚え、みなさんのお役に立てるよう頑張っていきたいと思ひます。



優良材生産は直材づくりから!



椎茸生産はクヌギ林造成から!

**脇川土場木材相場表** 第437回市 昭和62年3月27日  
県森連市より (単位才当り:円)

長さ	未口径	スギ		ヒノキ		マツ	その他
		チョク	マガリ	チョク	マガリ		
4 m	7 cm下	145	68	241	68	18cm上 57 24cm上 68 30cm上 82	松バルブ 未口 7cm上 長さ1.7~1.9m 31円
	8 cm上	232	125	371	184		
	13cm上	54	27	127	109		
	18cm上	61	-	134	-		
3 m	7 cm下	58	15	43	15	18cm上 50 24cm上 54 30cm上 68	雑バルブ 未口 7cm上 長さ 2m 33円
	8 cm上	126	121	102	74		
	11cm上	31	22	57	38		
	13cm(二)	64	-	138	-		
2 m	7 cm下	10	8	10	8	13cm上 31 30cm上 31	松ハリ材 16cm~22cm 3 m61円 4 m68円 5 m82円 6 m75円
	8 cm上	15	8	15	8		
	16cm上	26	15	50	31		
	30cm上	50	-	110	-		
6 m	13cm(二)	73	-	204	-		
	13cm(元)	96	-	296	-		
特選	13cm(二)	110	-	232	-		
	13cm(元)	250	-	512	-		
足場	1 m当り 25~140円 尺当り 8~42円 一等材						
備考	天候不順の為やや原木不足の影響か全般に買気旺盛にて好相場にて推移する。しかし小丸丸は依然買気鈍い。						

脇川町森林組合乾椎茸相場表

- 市売日...昭和62年3月26日
- 販売数量...112ケース 1,917.6kg
- 数量内容及び平均単価

区分	銘	香信	ドンコ	特用バレ	コーコ	その他
数量(kg)	667.1	-	-	827.7	-	422.8
比率(%)	34.8	-	-	43.2	-	22.0
平均単価	4,380	-	-	3,310	-	2,670

1. 銘柄別価格

銘	柄	単価	銘	柄	単価
大	厚	8,100	ドンコ小		3,800
中	厚上		特用大葉		4,560
中	厚並	7,260	大バレ		3,220
小	厚	4,690	特用中葉		4,340
大	ウス	5,050	中バレ		3,270
中	ウス上	-	特用小葉		3,290
中	ウス並	5,020	小バレ		2,820
小	ウス	3,670	変形大		3,950
ジャミウス		3,290	変形小		3,490
ドンコ大		7,000	色落		2,750
ドンコ中		5,700	コーコ		-

# 山の手入れは「林内作業車道」

間伐材は出しても、安うて合わん。と考えている方が多いと思います。確かに材価は低迷しております。

しかし、材価が安くても、切り出しても安くなられば引き合うようになりま。そのためには基盤整備が必要です。

脇川町では、4m幅の林道、3m幅の作業道と多くの道路が開設されて木材、椎茸等の生産に十分利用されております。

しかし安い間伐材を出すためには、延長、開設費用等で十分とは言えません。

そこで、最近注目されてきたのが、一・五m幅程度の林内作業車道です。当然のことですが、幅員が狭くなれば山を痛めることも少なく、何よりも安く開設できます。

昭和六十一年度中に森林組合が開設した林内作業車道を見てみますと、21路線の約一、八〇〇mで、一m当りの開設費用は約三九〇円となっており、数千円、数万円の

林道、作業道と比べ、格段に安くできます。又、これに対しては、愛媛県より半額の補助を受けられますので、実質の負担は一九五円程度となっております。

こうした作業車道は狭く、又傾斜が急な箇所もあるために、利用はクローラ、又はホイールタイプの小型運搬車が中心となります。

では、こうした作業道とクローラタイプの小型運搬車を利用した間伐、搬出の調査を、林業試験場が実施しておりますので、紹介してみます。

間伐をした所はスギ中心の二十四年生で、傾斜は二十五度程度と多少急な山です。その収支の内訳は別表のとおりです。

これを見ていただければわかると思いますが、作業車道の開設から、選木、伐採、搬出、市場経費までのすべてを含めて、一m当り一、九三〇円の経費となっております。

架線を利用した集材が二万円程度かかることから考えても、大変有利な搬出方法と言えます。

以上のことから、市場価格で一、〇〇〇円以上となっていれば、少な

経済性検討のための調査表

収支別	項目	金額(円)	摘要
収入	木材販売代	789,419	素材材積58,736m <sup>3</sup> 、1m当り13,440円
	選木	24,000	賃金@6,000円×4人役
支出	伐木造材費	204,600	賃金@男11,000円×13.6人役 女5,000円×11.0人役
	木寄せ集材費	144,300	賃金@男8,000円×11.6人役 女5,000円×10.3人役
	集材路開設費	46,966	費用140,900円÷3回
	機械償却費	20,364	償却費620,000円×0.9×6/3,600t 1日当り 修理費620,000円×0.75×6/3,600t 1,697円×12日
	燃料費	6,530	ガソリン36ℓ×@155円、オイル2ℓ×@475円
	雑費	10,000	
	小計	456,760	
	市場手数料	55,259	木材販売代金の7%
	市場整理費	35,241	58,736m <sup>3</sup> ×600円
	労災保険料	53,632	128円×1,000円
	トラック運賃	99,851	58,736m <sup>3</sup> ×1,700円
	小計	243,983	
合計	700,743	1m当り経費11,930円	
差引		+88,676	

くとも自分が働いた分の日役にはなりませんし、加えて道ができ、山が良くなることとなります。特にこれから樺場とする山には、樺場造成と今後の椎茸生産の面から大変有利です。

森林組合では今年すでに作業車道を開設するための重機を購入しており、小型集材車とともに作業車道の開設と間伐に力を入れており、又愛媛県でも先に言いましたように補助を設けて推進しております。

皆様の積極的利用を待っております。

林・改 金本

# 今月の農作業

## 野菜

### トンネルきゅうりの

#### 定植直後の管理

1 根づくりのために定植直後の管理として、活着すれば深く、しかも広く伸ばすために、株元に余分な灌水はしない。本葉四枚から九枚までは、根を伸ばせる重要な時期です。

#### 健全な蔓づくり

2 太い親蔓と中段から上に強い子蔓を伸ばせるためには、親蔓の六〜七節の側枝の芽と花を早目に摘除することが大切です。

子蔓の摘芯は、十節までは下段は一節止め、十一節からの中段は二節止めとする。上段の三〜四節は一節止めを原則とします。

親蔓の摘芯の二〜三日前には灌水や追肥によって草勢をつけておくことが大切です。

#### 良い果実づくり

3 良い果実をつけるためには、第一果の着果節位が重要となります。通常は八節ですが、草勢が弱い場合は十節にする。

この第一果の開花期が、追肥と灌水の開始時期となり、草勢に応じて追肥間隔日数を決める。

初期は十日として、草勢と着果数に応じて、七日、五日にする。ただし、一回の施用量はNK化成

で、10a当たり一袋程度とする。

#### トンネルの換気

4 トンネルの温度管理は、二十度から二十五度とする。

## 水稲

### 水稲育苗の要点

苗の良悪が生育、収量に影響を及ぼしますので、揃った良い苗を育苗することが大切です。

#### 播種時期

1 播種時期を決定してから、逆算して決める。

2 六月上旬植付けで、育苗日数は二十三日〜二十五日かかる。

#### 種子量

3 10a当たり四kg

#### 種子の塩水選

揃った苗を育苗するためには、揃って発芽させるために、塩水選をして充実した種子を選別する。充実した種子は、バカ苗病の発病率も低いので、必ず実施する。

#### 床土の準備

4 10a当たり百kg準備し、よく乾かし三〜四mmのふるいで通す。一箱当たり窒素、リン酸、加里の各成分で1gを施肥する。

5 人工培土の場合は施肥の必要はない。

#### 種子の消毒

6 胚川町でもイネばか苗病が多く発生しているため、塩水選後必ず

種子消毒をする。

7 薬剤は、ベンレートT水和剤を二百倍に溶かして、二十四時間浸す。

8 浸漬中は、放置しておくが、容器の底にかたまるので、時々、混ぜてやると良く効くので必ず搅拌する。

#### 播種

9 一箱当たり二百gを均一に播種し、十分にかん水して、覆土する。

#### 発芽期

10 播種した箱を、日の当たる暖かい平坦な場所に、積み重ねて、ビニールやビニールシートで包み込む。

11 発芽を均一にするため、保温に努め、むしろやコモ等で覆って温度管理に注意する。

#### 発芽適温は三十二度である。

#### 緑化期

12 芽が一〜一・五cm伸びてから直射光線に当たらないように、黒のカレーシヤやシルバーポリで四〜五日間被覆する。

13 その後、被覆を取り、次第に線に当てて緑化、硬化させる。

#### 除

14 水稲害虫イネミズゾウムシの防除 水稲水苗代期から植付初期に加害するイネミズゾウムシが五月中旬ころから、越冬場所から水田に移動して、水稲苗に加害します。

15 被害を避けるために、早植を避けることも一つの方策です。防除法は、苗代等で成虫を発見

したら、早目に防除しましょう。薬剤はバイジット粉剤です。

## 果樹

### 栗

#### クスサンの防除

クスサンは、四月下旬にふ化し始め、五月上旬にはすべてふ化します。幼虫は、ふ化後しばらくは一ヶ所に群生していますので、五月下旬までに園内を見回り防除して下さい。薬剤は、ディブテックス粉(10a当り6kg)か、デュブテックス乳剤(1、000倍)を散布して下さい。

16 防除が遅れ、幼虫が大きくなってからの薬剤防除は非常に困難です。

#### 接木

17 接木は、台芽が活動を始めてから、五月中旬までに行なって下さい。

### ゆず

#### そうか病の防除

18 そうか病の防除として、メルクデラン水和剤(1、000倍)を、芽が1cm伸びた時期に散布して下さい。なお、メルクデランは、皮ふかぶれに注意して下さい。また、若木のアブラムシには、エカチン(1、000倍)を加用して下さい。

#### キウイフルーツ

19 花腐細菌病の防除 花腐細菌病の防除として、四月から五月上旬(落花期)までに三

回、アグリマイシン100(1、000倍)を散布して下さい。なお、散布にあたっては、雨前散布とします。

## 5月の集配予定日

- 5月6日(水)小藪・月野尾地区
- 5月7日(木)中津・予子林地区
- 5月8日(金)宇和川南地区
- 5月12日(火)宇和川北地区
- 5月13日(水)岩谷地区
- 5月14日(木)大谷地区
- 5月19日(火)小藪・月野尾地区
- 5月20日(水)中津・予子林地区
- 5月21日(木)宇和川南地区
- 5月26日(火)宇和川北地区
- 5月27日(水)岩谷地区
- 5月28日(木)大谷地区

## 5月醤油配達予定日

- 5月9日(土)小藪・岩谷地区
- 5月15日(金)宇和川地区

## 5月LPガス配達予定日

- 大谷・胚栄2(土)12(火) 22(金)
- 小藪・汗生6(水)20(水)
- 予子林・大駄場8(金)25(金)
- 正山・中居谷11(月)26(火)
- 岩谷・月野尾15(金)30(土)
- 中津・小倉18(月)

# 参加しましよ

## ふるさとづくりはみんなの手で

### 昭和62年度 公民館活動

桜からシヤクナゲ、そしてつつじへと肱川町では一番よい季節を迎えました。

小中学校では新入生を迎え、新たな出発へのムードで一杯です。子ども達から高齢者の方々までが自由に集い、自由に活動できる大人の学校ともいえる公民館も、新しい春を迎え、新たな活動への意欲でいっぱいです。

生涯学習が盛んにいわれる今、その時、その場で何か活動していたりするための学習の機会を提供し、楽しみながら学んでいただきたいと思ひます。

そして、公民館活動に何らかの形で参加して、ふるさとを考えつづけていきたいと思います。参加なくして効果なし”

#### 基本的なねらい

町民のみなさんの学習の手助けをする中核的な施設として、集まる”学ぶ””つなぐ”の考え方に立って、いろいろな活動のよりどころとなる公民館運営に努めます。

次の五点を柱として、進めていきます。

①心のかようふるさとづくりをめざす公民館活動

②町ぐるみで青少年健全育成につとめる。

③地域に根ざした豊かな文化を育くむ

④みんなが参加するスポーツの振興につとめる

⑤お互いの人権が尊重される明るい町づくりにつとめる

#### 情報センターの役割

町民のみなさんの茶の間として、又新しい情報のセンターとして、

施設の充実をはかります。

- ・ふるさとビデオの作成
- ・教材ビデオの録画その他
- ・社会教育情報の提供

#### 明るい家庭を

##### 家庭教育

妊婦の時からの子育ての考え方  
幼児期での育て方、明るい家庭づくりなど、社会生活の基本となる家庭づくりを考えていきます。

- 明日の親のための学習
- 父母の教室
- 親業講座
- 家庭教育学級



父母の教室から

#### 創造力を豊かに

##### 読書活動

二・三才児を対象の読み聞かせ  
読書から、幼稚園児・小学生・中学生へは先生方からの読み聞かせ活動。さらに各地区、企業等への配本活動。読書グループの育成など幅広い読書活動を進めます。

- お話し文庫(二・三才児)
- 親子文庫(幼稚園児)
- 児童文庫(小学校一～三年生)
- 家庭文庫(中野小PTA)
- 分館文庫(地区公民館)
- 婦人会文庫(婦人会)
- 部落文庫(集落)
- 企業文庫(会社・企業)
- 配本駐車場
- 読書グループの育成
- 読書相談・あつせん



図書も充実しています

#### ふるさと学習

##### 少年の学習

子ども会や少年団体での集団活動の中から、地域の中での役割団体の中での役割りを考える活動を進めます。

又、肱川町(ふるさと)のよさを味わう活動を展開します。

- わんぱく学級
- サマースクール
- 少年団体の育成



ふるさとの文化財めぐり

#### 町の後継者の自覚を

##### 青年の学習

次代の町のリーダーである青年が、ふるさと意識にめざめ、町の将来をまじめに考えていく学習プログラムを進めます。

又、青年自らの社会的役割りと責任を自覚する学習を進めます。

- 青春サークル
- 青年団体の育成
- リーダー養成



西海町との交流活動

### 新しい発想の展開 成人の学習

厳しい時代の中で、これからの農村を考え、新しい感覚を取り入れた新しい発想による村おこしのムードづくりを進めます。

- チャレンジセミナー
- PTA活動との連帯
- 愛護班活動の推進
- 生産面を考えていく学習



水耕栽培研修 (チャレンジセミナー)

### 正しい世論づくり 婦人の学習

地域の中での婦人の役割・活動を考え、正しい地域の世論をもちあげる活動を進めます。

- 婦人会の育成
- 地区婦人学級
- 生活運動の推進



若がえって社交ダンス

### 生きがい活動を 高齢者の学習

毎日生きがいをもって生活するための手段として、又老人クラブ等の団体活動中の指導的役割りを努める人を養成していきます。

- お四国学級
- 老人大学
- 高齢者スポーツの普及



婦人会の活性化を

### 人権尊重の活動 同和問題学習

学校・家庭・地域を有機的に結ぶ学習体制を整えながら同和問題を正しく理解し、お互いの人格が尊重される学習を進めていきます。

- 子供会活動の充実
- 同和教育構座
- 常時啓発活動



同和教育協議会総会

### 視聴覚を活用する学習

肱川の香り高い文化や伝統ある文化財を保存・伝承していくためビデオを有効に活用します。

- 又、学級・講座の中で映画やビデオを効果的に活用します。
- 地域文化や文化財の映像を通じた保存
- 放送・映画の活用

### 文化活動

文化の町「びじかわ」をめざして、心豊かでやすらぎのある活動を進めます。

- 文化講演会
- 映画会
- 文化グループの育成
- 文化協会の結成



文化講演会

### 文化財の保護と活用

ひじかわの自然・歴史・民俗・芸能などへの理解を深めていただき、文化財の保存・活用をすすめていきます。

- 有形・無形文化財の保存
- 文化財資料の調査活動
- 歴史民俗資料館との連携



指定文化財石柱設置

### 広報・展示活動

社会教育や公民館活動についての理解を深めていただき、さわに地域の課題を掘りおこし、話題を

提起する活動をすすめます。

- 公民館報の発行(毎月)
- 町民のみなさんの自由な意見交換の場として活用する
- 各種グループサークル、学級講座の成果の展示活動

### みんなで参加する 社会体育

みんなが参加し、健康づくりとコミュニケーションづくりにつとめる活動をすすめます。

- 各種大会の開催
- スポーツ教室の開催
- スポーツクラブの育成
- 婦人を対象としたレクリエーションバレーボールの普及



健康マラソン大会・駅伝大会

### ◎スポーツ大会の日程

- ソフトボールリーグ戦  
日時 四月十三日(日)  
場所 肱川町町民運動場
- クロツケー大会  
日時 五月二十四日(日)  
場所 肱川中学校

○バレーボール大会  
日時 七月十二日(日)  
場所 農業者トレーニングセンター・肱中体育館他

○少年ソフトボール大会  
日時 八月九日(日)  
場所 肱川町民運動場

○町民運動会  
日時 十月十日(体育の日)  
場所 肱川中学校

○肱川駅伝大会  
○健康マラソン大会  
日時 昭和六十三年一月十七日  
(日)

**生活運動の推進**

「見栄を捨て、心豊かなふるさとづくり」を合言葉に生活改善運動をすすめます。

○公民館結婚式の推進  
○お見舞返し、香典返しの廃止運動



公民館結婚式

**町内諸団体との連携**

町内の各機関、団体との連携を深め、地域の課題や生活の課題をいっしょになって改善していきます。

**分館の活動に参加を**

各分館では、特に地域のみならずのつながりを深め、地域の連帯感をつよめる活動を展開していきます。積極的に参加して、地域づくりを進めましょう。

公民館活動はみなさん一人ひとりの自発的な意欲から高まってきます。



大型カルタ大会 (中央分館)



○物を大切にす運動  
○会議中の禁煙運動  
○あいさつ運動の推進

**青春の意気盛ん！  
—青年国内研修—**

三月二十日(金)から二十二日(日)まで、青年国内研修として町内の青年(富永青年団長他十二名)が、鹿児島県有明町へ行ってきました。これは、いろいろな史跡や名所を訪ね見聞を深めるとともに、他県の青年との交流をおして青年活動の活性化を図るため、実施されているものです。

有明町は、人口一万二千人余り、全国でも珍しい「親孝行宣言の町」でもあり、広々とした台地での農業もさかんな町です。

またこの町の青年団は、「サマーフェスティバル」という町ぐるみの一大イベントを、青年団主催でくり広げている、活気的な活動をしています。

この青年団から何かを学ぼうと交流会をさせてもらいました。会場の町民センターに着くと、有明町青年団のみなさんに手厚い歓迎を受け、感激をしながら交流会のぞみました。

まず地元町長のあいさつ。続いてお互いの町の様子や青年団活動について発表し合いました。そのあと意見交換、交歓会に入ると、次第に打解けて活発な意見を出し合っていました。



大歓迎をうけました

交流を終えて、有明の青年団のスケールの大きさと団結の強さ、物事に真剣に取り組みまじめさに感心と共感をしながら、別れを告げ、有明を後にしました。肱川の青年の中にも何かが残っていることでしょう。

この研修をつうじて、肱川の青年の親睦が深まり、今後の活動の原動力が湧いてきたのではないかと思います。

これからますます青年の活動が期待される中、おおいに頑張ってください。

年度の始まりにあたり、青年団もいろいろな活動を計画していきます。まだ青年団に加入していないみなさん、気軽にどんどん参加をしてみてください。

酒と恋と仕事だけでは青春できない。みんなで青年団に！

**レクリエーション  
バレーボールに挑戦  
中野婦人会**

最近、軽スポーツが盛んに取り入れられるようになりました。

肱川町でもクロケットの普及、少年スポーツ事業の中でユニホック、チュックボールなど各小中学校での活動にも取り入れてきました。

その軽スポーツの中で、レクリエーションバレーボールがあります。ボール自体が柔かく、ゴムのボールになっていて、つき指の心配もなく、誰でも楽しめるスポーツです。

四月四日に、中野婦人会がこのレクリエーションバレーボールに挑戦しました。初めてでありましたので、柔かいボールの行方が定まらず、戸惑いもありましたが、だんだんと慣れて、楽しまれていました。中野婦人会では、今後も続けていくということです。公民館では、今年度婦人を対象にこのレクリエーションバレーを普及していこうという事にしております。

分館でも地区でもけっこうです。婦人の活動の一環に、レクリエーションバレーを取り入れてみて下さい。このことについての連絡は公民館までお願いします。



紹介 転入された小中高の先生方

入学式のシーズンです。この春町内の各幼稚園・小学校・中学校で先生方の異動がありました。新面の都合で転入された先生方しか載せておりませんが、転出された先生方、長い間お世話になりました。

転入してこられた先生方、肱川町の子供達はもちろん、地域づくりにご指導をお願いします。町内にしつかり溶けこんでいただき、地域行事にも積極的な参加をお願いします。

中野小学校



教頭 土居泰正

大洲市立菅田小から



教諭 武智秀夫

大洲市立南久米小から

正山小学校



校長西川弘志 新任

大洲市立田処小から



教諭 大宇根秀夫

鳴門教育大(国内留学)から

内子町立内子小から



教諭 宮植賢康



教諭 村本知律

大洲市立新谷小から

予子林小学校



校長村上 昇(新任)

内子町立程内中から

大洲市立菅苗小から



教諭 土井恵子

肱川中学校



教頭 阿田忠章 新任

五十町立五十崎中から



校長 長谷和英

大洲市立柳沢中から

宇和町立宇和中から



教諭 山口竹雄

内子町立内子中から



教諭 中田葉子

新採

大洲高校肱川分校



教諭 山下祐生

県立内子高校から



教頭片山章史 新任

新採



教諭 井上博志

青年団だより

ふるさとを愛し、ふるさとを考える活動を続けている青年団の新しい役員がきまりました。

- |       |       |
|-------|-------|
| 団 長   | 山下 雅英 |
| 副 長   | 和氣 哲弘 |
| 副 長   | 河野ゆかり |
| 事務局 長 | 山下 渉  |
| 会 計   | 水池 由美 |
| 体育部長  | 西山 常数 |
| 体育副部長 | 富永 由美 |
| 文化部長  | 高野 政明 |
| 文化副部長 | 曾根あつ美 |
| 情宣部長  | 水池 敏也 |
| 情宣副部長 | 楮本 三和 |
| 女子部長  | 河野ゆかり |

新しい体制ではりきっています。青年のみなさん、是非参加して下さい。待っています。

保健・衛生

●乳児相談

日 程	場 所	時 間
5月21日(木)	保健センター	午後1時～2時

●成人病、結核レントゲン検診

日 程	場 所	時 間
5月7日(木)	子子林公民館	午前10時～11時30分 午後1時～2時30分
5月8日(金)	郷集会所	午前10時～11時
5月8日(金)	中津集会所	午後1時30分～3時
5月13日(水)	共栄集会所	午前10時～11時30分
5月13日(水)	山植集会所	午後1時30分～3時
5月20日(水)	嘉城集会所	午前10時～11時
5月20日(水)	正山公民館	午後1時～2時30分
5月25日(月)	羽塵谷集会所	午前10時～11時30分
5月25日(月)	中居谷集会所	午後1時30分～3時
5月28日(木)	月の尾集会所	午前10時～11時30分
5月28日(木)	小藪集会所	午後1時～2時30分
5月29日(金)	敷水集会所	午前10時～11時
5月29日(金)	岩谷公民館	午後1時30分～3時

●定期健康相談

日 程	場 所	時 間
5月6日(水)	保健センター	午前8時30分～12時
5月15日(金)	保健センター	午前8時30分～12時
5月26日(火)	保健センター	午前8時30分～12時

●健康づくり料理教室

日 程	場 所	時 間
5月12日(火)	大谷公民館	午前10時～午後2時
5月27日(水)	汗生集会所	午前10時～午後2時

●し尿汲み取り申込み方法が変りました

四月一日からし尿汲み取りの申し込み方法が変わりました。し尿汲み取りの申し込みをされる方は、左記の申込先へ部落名・氏名をはっきり言って、電話で申し込んで下さい。(申込先)

大洲市新谷  
株大喜水質管理センター  
電話 二五二〇二二

救急病院

曜 日	病 院 名	電 話
月・火	大洲市立病院 (大洲市)	24-2151
水	加戸病院 (大洲市)	24-5101
木～日	大洲中央病院 (大洲市)	24-4551

日曜・祝日当直医

日 祝	日 祝	喜多医師会病院	25-0535
-----	-----	---------	---------

相談ごと案内

◎心配ごと相談

時間	場 所	相 談 日	担 当 相 談 員
午後1時30分～3時30分	肱川町公民館	5月6日(水)	福田 保
		5月20日(水)	福島 春夫 池田 眞市

◎行政相談

▽日時 5月6日(水)  
午後1時30分～4時30分  
▽場所 肱川町公民館  
▽相談員 福田 保 委員

行政相談委員の福田保さんは総務庁から引き続き、委員を再委嘱され活躍いただくことになりました。役所、公社、公団などに関することで、分らないこと、要望したいこと、意見、あるいは困っていることがあると思います。行政相談委員は、国の行政について、このような苦情や要望を受けつけ、解決を図る身近な相談役です。

郵便局だより

青い鳥はがきの無料交付について  
郵政省では、毎年身体障害者問題に対する理解と認識を深めるため、特別な意匠の郵便はがきを発行しております。

社協だより

このはがきは、重度の身体障害者(一級及び二級適用者)で満六才以上の方々一人二十枚づつ無料でお配りしております。ご希望の方はご遠慮なくお申し出ください。  
お申し出の方法は、障害者手帳を最寄りの郵便局へご提示いただくか、代人又は郵便によるお申し出でも結構です。  
お申し出の期間は六月一日までです。

「あなたのまごころを「愛の募金箱」が待っています」  
肱川町社会福祉協議会

毎年十月から十二月の三ヶ月間、全国一斉に共同募金運動が実施され、町民の皆さんには心からのご協力を頂いております。募金活動は、地域福祉の原点であり、たすけあいの輪を広げることによって、福祉の心が大きくなります。募金活動を推進することにより、町民一人一人が社協に参加して頂き、みんなの力により福祉のまちづくりが推進できます。

募金は、寝たきりや独り暮らしのお年寄りへの給食サービス、障害者への援助、施設や病院での長期療養者への見舞い等、恵まれない方たちのために活用させて頂いております。  
この程「愛の募金箱」を農林会館、保養センター、鹿野川荘



役場におかれている愛の募金箱

☆☆☆☆☆  
お誕生おめでとう  
ございます  
☆☆☆☆☆

久保 藤尾久子さん  
長男 武士ちゃん

中居谷 石戸 豊さん  
三女 ゆりえちゃん

大平 上田正義さん  
二女 美香ちゃん

☆☆☆☆☆  
ごめいふくを  
お祈りいたします  
☆☆☆☆☆

菟野尾 亀岡石松さん  
(82才)

中野 二宮満直さん  
(71才)

中居谷 片岡アイノさん  
(61才)

下鹿野川 山内サダノさん  
(79才)